

2022 年度秋学期 応用数学（解析）

講義の案内

担当教員： 浅野 晃 [右の写真]

ウェブサイト：

関大 LMS の「2022 年度秋学期・応用数学（解析）」で、教材リストの一番上に「講義ウェブサイト」があります。

<http://racco.mikeneko.jp/Kougi/2022a/AMA/> でもアクセスできます。

浅野に連絡するには：

関大 LMS の「メッセージ」を使ってください。



講義の内容

基礎数学（解析）で学んだ内容を基盤として、さらに知識の幅を広げるため、微積分に関係するいくつかのトピックをとりあげて説明します。また、各種数学科目への橋渡しを行います。「ちょっと高級そうな、ちょっとかっこいい数学」を勉強しましょう。

講義の進め方と成績評価

2022 年度秋学期は、「新型コロナウイルス感染症に対する事業活動等の基準」の「授業」が現在の「レベル 1」である間は、対面での講義を行い、復習用動画をオンデマンド配信します。

講義に使うテキスト、スライド、ハンドアウト（縮小印刷用スライド）は、各回の対面講義の 1 週間前にウェブサイトで公開します。これらを各自でダウンロードして予習の材料とし、また講義室に持参してください。講義室にパソコンやタブレットを持参して、テキストやスライドを講義中に閲覧してもかまいません。ただ、スマートフォンで読むのは、数式には小さな字が多いのでおすすめしません。復習用動画は、スライドに音声を録音したもので、各回の対面講義の直後にウェブサイトで公開します。

テキストには演習問題が掲載されています。演習問題の回答を提出する必要はなく、成績評価にも入れません。演習の解答例は、各回の対面講義の直後にウェブサイトで公開します。一方、各回の対面講義の直後に、関大 LMS で「小テスト」を行います。小テストは、「演習問題」と違って成績評価に入れるので、回答することをお勧めします。回答期間は掲載後 1 週間とし、回答期間終了後に解説を学期末まで掲載します。

成績は、期末試験 85%・小テスト 15%で評価します。期末試験は「持ち込み一切不可」とします。前に浅野がこの科目を担当したとき（2018 年度、2016 年度）の試験問題を関大 LMS で公開しています。

なお、ウェブサイトや関大 LMS で更新があったときは、関大 LMS の「お知らせ」を使って通知します。